

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年08月05日

計画の名称	竹原市公共下水道												
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	竹原市												
計画の目標	生活環境の向上と公共水域の水質向上を達成するため、公共下水道事業を実施する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,017	A	1,017	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	下水道処理人口普及率を、13%(H27当初)から20%(H31末)に向上させる。 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(人)/行政人口(人)	13%	16%	20%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	竹原市	直接	竹原市	管渠(汚水)	新設	竹原処理区污水管整備(未普及解消)	200~250mm, A=79ha	竹原市						921	-	
	A07-002	下水道	一般	竹原市	直接	竹原市	終末処理場	新設	竹原浄化センター	汚泥処理施設設備増設	竹原市						96	-	
											小計						1,017		
										合計							1,017		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 竹原市公営企業部下水道課にて実施	事後評価の実施時期 事業終了後
	公表の方法 市ホームページにより公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道処理人口普及率の最終目標値の20%は未達成であったが、計画当初の13%から18%に向上させることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
引き続き污水管整備を行い、下水道処理人口普及率の向上を図る。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	20%
	最終実績値	18%
		一部工事において支障物等現場条件による工程の遅れがあったため、目標値を下回った。